

「いのち」輝くまちに

「人と人の絆を大切に」

朝来市は、差別のない明るい社会、人権文化が根づいた、いのち輝く暮らしづくり・地域づくりを目指しています。それは、人権問題に対する正しい知識や理解を深めていただくことであり、前向きに実践する心を広げていただくことなどです。現代社会の人権問題を自らの課題として、市民それぞれが解決に向かって行動に移していくことが大切です。

このような取り組みが精力的に継続的に実践される基盤は、なんといっても「人と人の固い絆」です。あの人のこと、この人のこと、それぞれの顔を頭に描き、互いに思いやり、支え合う優しさに根づく「絆」であると思います。「よりよい社会を創るために、自分は今、このことを・・・。」と日常生活の中で自分を変える努力を続けたり、社会に働きかける活動を継続したりするエネルギーは、この人と人との「固い絆」がなければ実を結びません。放っておけない、知らん顔は出来ない、そんな熱い心は、「絆」が原動力となって吹き出します。

人は、一人では生きられません。多くの人々と支え合って生きているのです。生活の中に、周りの人の人権を傷つけることがあってはなりません。自分の都合で、他人の人権を阻害することは許されないのです。人が、自分以外の人と本当の固い絆をどれだけ持っているか、このことこそが「人権文化満ちあふれる、いのち輝く社会」を創る鍵ではないでしょうか。周りの人たちとのふれあいと交流を深め、「固い絆」を築いていきましょう。



お知らせ

(仮称)朝来市男女共同参画プラン策定のための委員を募集します。詳しくは広報「朝来」6月号、ホームページなどで後日お知らせいたします。

- 募集人数：4名以内
- 選考方法：男女共同参画プランに対する考え・抱負・動機などをまとめた800字程度の作文による選考
- 募集期間：6月下旬頃を予定
- 問い合わせ：人権推進共同参画課
TEL 672 - 6122 (直通)



第24回但馬少年野球大会(新人戦大会)生野ジャイアンツが初優勝

平成17年10月2日に開催され、雨天等のため、準決勝と決勝戦が延期となっていた第24回但馬少年野球大会(新人戦大会)の準決勝と決勝戦が、平成18年3月21日に行なわれ、生野ジャイアンツが優勝しました。

生野ジャイアンツは3回戦で苦戦をしましたが、4回戦まで順調に勝ち進み、準決勝へコマを進めていました。準決勝では八鹿ジュニア

朝来市和田山温水プール エスポワスイミングスクールからのお知らせ

第28回(2005年度)全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会が、東京辰巳国際水泳場で3月27日～30日の間開催され、エスポワスイミングスクールから、日下部絢美さん(大蔵小6年)、杉山伊由さん(中川小5年)、西田周平さん(福知山市)、渋谷笑子さん(豊岡市)、尾崎甲斐さん(豊岡市)の5名の選手が合計11種目に出場し、全国の舞台で活躍しました。

日下部さんは2種目、杉山さんは3種目に出場し、それぞれに好成績を収めることができました。なかでも杉山さんは200m個人メドレーで15位という大健闘でした。

和田山温水プール「エスポワ」
TEL 672 - 5750